



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年2月7日

上場会社名 株式会社 ツツミ

上場取引所 東

コード番号 7937 URL <http://www.tsutsumi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 互 智司

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理室長 (氏名) 吉川 哲也

TEL 048-432-5510

四半期報告書提出予定日 2020年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	13,555	4.4	722	5.3	769	2.9	732	139.3
2019年3月期第3四半期	12,982	0.9	686	6.5	747	7.3	306	37.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	43.42	
2019年3月期第3四半期	17.49	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	69,522	68,157	98.0
2019年3月期	70,669	68,808	97.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 68,157百万円 2019年3月期 68,808百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		15.00		15.00	30.00
2020年3月期		15.00			
2020年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,500	0.1	830	9.2	890	9.3	750	87.8	44.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	20,080,480 株	2019年3月期	20,080,480 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	3,419,448 株	2019年3月期	2,990,408 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	16,874,620 株	2019年3月期3Q	17,505,230 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予測などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景に緩やかな回復基調にあるものの、通商問題を巡る緊張、中国経済の先行き、英国のEU離脱問題等、海外経済の動向や金融資本市場の変動の影響に加え、消費税引上げ後の消費者マインドの動向等により先行き不透明な状況が続いております。

宝飾業界におきましても、依然として節約志向の高まりから、宝飾品に対する消費抑制傾向が強く、企業を取り巻く環境は依然として厳しい状況であります。

このような状況において、当社では、強みであるバーティカル インテグレーション システムを活かし、お客様の多様なニーズにお応えできる商品の開発を行い、品揃えを充実させるとともに、クリスマスシーズンにおいては、限定商品として聖夜を舞うダイヤモンドダストをイメージした4型の「クリスマスリミテッド」を販売し、雑誌等のメディアを利用したプロモーションにも力を入れてまいりました。

その結果、売上高は13,555百万円(前年同期比4.4%増)となりました。利益面につきましては、営業利益は722百万円(前年同期比5.3%増)、経常利益は769百万円(前年同期比2.9%増)となりました。四半期純利益は、732百万円(前年同期比139.3%増)となり、前年同期と比較して426百万円増加しております。これは主に、前年同期に投資有価証券売却益332百万円、減損損失517百万円を計上した影響及び過年度に減損処理を行った固定資産を当第3四半期累計期間に売却したことに伴い課税所得が減少し、法人税、住民税及び事業税が減少した影響によるものです。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は、69,522百万円となり、前事業年度末と比較して1,146百万円減少しております。

これは主に、売掛金が299百万円、預け金が112百万円増加したものの、現金及び預金が597百万円、商品及び製品が534百万円、土地が210百万円、差入保証金が113百万円減少したことによるものです。現金及び預金の減少は、主に自己株式の取得、法人税等及び配当金の支払によるものです。

負債の部は、1,365百万円となり、前事業年度末と比較して495百万円減少しております。これは主に、未払法人税等が362百万円、賞与引当金が113百万円減少したことによるものです。未払法人税等の減少は、法人税等の支払によるものです。

純資産の部は、68,157百万円となり、前事業年度末と比較して650百万円減少しております。これは主に、利益剰余金が224百万円増加したものの、自己株式が863百万円増加したことによるものです。利益剰余金の増加は、配当金の支払に伴い減少したものの、四半期純利益の計上に伴い増加したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期の業績予想は、売上高につきましては消費税増税後も販売価格を据え置き、価格転嫁を抑えた結果、想定より少ない落ち込みで推移したことにより当初計画を上回る見込みとなっております。利益面につきましては、売上総利益率が地金相場の高騰や消費税増税後の販売価格据え置きにより、当初計画を下回る見込みとなり、営業利益及び経常利益が当初計画を下回る見込みとなりました。当期純利益は過年度に減損処理を行った固定資産を当第3四半期累計期間に売却したことに伴い課税所得が減少し、法人税、住民税及び事業税が減少した影響で当初計画を上回る見込みであります。

2020年3月期通期業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,700	915	990	580	34.37
今回修正予想(B)	17,500	830	890	750	44.58
増減額(B-A)	800	△85	△100	170	
増減率(%)	4.8	△9.3	△10.1	29.3	
(ご参考)前期実績	17,515	913	981	399	22.94

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	39,889	39,292
受取手形及び売掛金	1,184	1,476
商品及び製品	13,611	13,076
仕掛品	372	321
原材料及び貯蔵品	1,875	1,917
その他	424	535
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	57,351	56,612
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,695	7,484
その他(純額)	975	1,032
有形固定資産合計	8,670	8,517
無形固定資産		
	472	377
投資その他の資産		
その他	4,174	4,015
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	4,174	4,015
固定資産合計	13,317	12,910
資産合計	70,669	69,522
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	175	167
未払法人税等	400	38
引当金	191	78
その他	920	905
流動負債合計	1,688	1,189
固定負債		
引当金	129	133
その他	43	43
固定負債合計	172	176
負債合計	1,861	1,365
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,098	13,098
資本剰余金	15,707	15,707
利益剰余金	47,024	47,248
自己株式	△7,059	△7,922
株主資本合計	68,770	68,131
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	37	25
評価・換算差額等合計	37	25
純資産合計	68,808	68,157
負債純資産合計	70,669	69,522

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	12,982	13,555
売上原価	6,021	6,667
売上総利益	6,960	6,888
販売費及び一般管理費	6,274	6,165
営業利益	686	722
営業外収益		
受取家賃	43	44
その他	26	15
営業外収益合計	70	59
営業外費用		
支払手数料	9	12
その他	0	0
営業外費用合計	9	13
経常利益	747	769
特別利益		
固定資産売却益	-	19
投資有価証券売却益	332	26
受取補償金	-	32
特別利益合計	332	78
特別損失		
固定資産売却損	0	1
固定資産除却損	2	0
減損損失	517	23
特別損失合計	520	24
税引前四半期純利益	560	822
法人税、住民税及び事業税	183	70
法人税等調整額	70	19
法人税等合計	253	90
四半期純利益	306	732

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2018年8月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式200株の取得を行いました。また、2019年5月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式428,800株の取得を行いました。この結果、当第3四半期累計期間において自己株式が863百万円増加しました。

この自己株式取得等により、当第3四半期会計期間末において自己株式が7,922百万円となっております。